

2006年結果	評価	2007年目標									
◆環境目的目標数値のうち、「省エネルギー・省資源」(電気使用量・水道水使用量)をCO ₂ 換算し、評価した	△	◆店舗への環境マネジメントシステム拡大を図る ◆セルフチェックリストによる、廃棄物、エネルギー使用量、包装資材、排水管理、リサイクルなどの監査の実施 環境配慮商品の開発 ◆PB商品の環境配慮商品を開発する									
◆改正省エネ法に基づき、第一種・第二種指定事業所(店舗)に、それぞれエネルギー管理士・管理者の資格取得者を置き、各事業所(店舗)に省エネ推進委員会を設置し、省エネ計画を立て、省エネ活動を実施している ◆「ブラックイルミネーション」に全店参加した	○	◆エネルギー使用量削減により、CO ₂ 発生抑制、前年比2% ◆省エネ運動の推進									
◆電気使用量 98.39% ◆ガス使用量 171.26% ◆石油使用量 50.16% ◆電気使用全量 △1.61%	○	◆電気使用量削減 1%(前年比)									
◆低温一括物流の実施 ◆一括物流による納品車の削減の実施 ◆通い箱によるダンボールの削減 20%	○	◆走行距離、燃料消費量、CO ₂ 排出の抑制 ◆リサイクルハンガー、通い箱の推進 ◆環境負荷軽減車両の導入									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>レジ袋</td> <td>2,075t</td> <td>(前年比94.5%)</td> </tr> <tr> <td>包装紙</td> <td>209t</td> <td>(前年比87.8%)</td> </tr> <tr> <td>紙袋</td> <td>392t</td> <td>(前年比40%)</td> </tr> </table>	レジ袋	2,075t	(前年比94.5%)	包装紙	209t	(前年比87.8%)	紙袋	392t	(前年比40%)	○	◆包装資材の見直し(素材・サイズなど) ◆トレイ・ラップ・レジ袋・包装紙などの使用削減6%
レジ袋	2,075t	(前年比94.5%)									
包装紙	209t	(前年比87.8%)									
紙袋	392t	(前年比40%)									
◆回収枚数 288.0%(2,913万枚削減)	○	◆レジ袋有料化実験開始									
◆辞退率 16%	○	◆レジ袋辞退率 20%									
◆2.37%削減	×	◆廃棄物排出総量 5%削減 ◆ユニー(株)全店での計量実施									
◆113店舗に設置済み(食品取扱店舗147店舗中 76.9%)	△	◆廃棄物適正処理の確立、処理料金の見直し(計量実績による)									
◆地域循環の推進2店舗で新たに開始 ◆リサイクル率 30%	△	◆改正食品リサイクル法順守 ◆リサイクル率 40%									
◆中京本部25店舗でRPFにリサイクル実施	○	◆廃プラスチックのリサイクル推進									
◆牛乳パック 419.7t 111.2% トレイ 203.4t 110.2% ◆アルミ缶 347.4t 116.7% ペットボトル 860.6t 127.0%	○	◆リサイクルボックスの回収拡大 ◆回収品の種類拡大(バイオマスプラスチックなど)									
◆OA紙のグリーン購入率 94.7%	○	◆グリーン購入品種拡大を図る									
◆環境レポート2006発行 ◆ホームページで情報発信 ◆店舗において、環境ポスターの掲示	○	◆環境レポート2007発行 ◆ホームページで情報発信 ◆店舗において、環境ポスターの掲示									
◆毎日の清掃活動は全店で実施 ◆各地域の環境展に出展	○	◆地域環境活動への参加(NPO・行政との協働) ◆地球温暖化防止活動の実施									
◆開催店舗数 18店舗32回開催 ◆店舗見学及び環境学習用ワークブック作成(小学生用) ◆白川郷で「夏休み自然探検隊」を開催	△	環境教育・啓蒙活動の拡大 ◆従業員教育 ◆子供のための環境教育の充実 ◆お客様への啓蒙活動 ◆お取引様への啓蒙活動									
		◆排水水質管理システムの構築 ◆有害物質管理 PCB・フロンガス・アスベスト・その他									